



市民大学トラム 愛知大学連携講座 ヒトと糸・布が織りなす世界

日程など: 下表 **ところ:** 愛知大学豊橋キャンパス6号館(町畑町) **内容:** 糸を紡ぐ体験や機械紡績の見学を通して糸と布の特徴を知り、生活にいかすとともに、この地域の繊維産業の歴史と今を学びます **定員:** 各150人(申込順) **受講料:** 無料 **申込先:** 生涯学習課(☎51・2850)

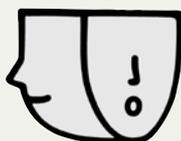
■ヒトと糸・布が織りなす世界 ※時間は午前10時30分～正午

とき	講座名	講師※敬称略
9月26日(土)	綿から糸をつむいでみよう 手つむぎの原理を考える	樋口義治(文学部教授)
10月3日(土)	道具から機械への糸づくり 糸車からガラ紡までをみる	天野武弘(中部地方産業研究所研究員)
10月10日(土)	別珍(ベルベット)・コールテンの生産をみる 特殊綿布の世界	阿部聖(地域政策学部教授)
10月17日(土)	三遠地域の繊維産業の今 学生たちと見た東三河・遠州の綿織物業	



家庭教育講座

講座名	とき/ところ	対象/定員(抽選)/受講料	内容/講師※敬称略	申し込み
親として子どもに寄り添うための講座 子育て力を楽しむアップ(全5回)	10月2日～30日の金曜日午前10時～11時30分/羽根井地区市民館	小学4年～中学生の保護者/20人/1,000円(別途材料費1,000円必要)	思春期の子を取り巻く環境を知り、今どきの子育てを学びます。花育や体操で心と体をリラックスします/池田信子(上級プロフェッショナル心理カウンセラー)ほか	9月10日までに羽根井地区市民館(羽根井本町 ☎☎32・5050 ha-nei@tees.jp)



穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

問い合わせ: 穂の国とよはし芸術劇場「プラット」(西小田原町 ☎39・8810 <http://toyohashi-at.jp/>)
※チケットの販売などはプラットチケットセンター(☎39・3090)

会員先行でのチケット購入は事前にプラットフレンズへの登録が必要です。詳しくはお問い合わせください。

■キャラメルボックス2015グリーティングシアター 水平線の歩き方

とき: 10月28日(水)午後7時開演 **内容:** 母と息子の関係性を通して、家族の絆の大切さを感じさせる笑いあり涙ありの名作です **脚本・演出:** 成井豊 **出演:** 岡田達也、岡田さつき、前田綾ほか **入場料:** S席4,000円、A席3,000円、B席2,000円、24歳以下・高校生以下(B席)1,000円 **チケットの販売:** 一般/9月6日午前10時からプラットチケットセンター、チケットぴあ(☎0570・02・9999[Pコード:444-872])、イープラス(<http://eplus.jp/>)、会員先行/8月22日午前10時からプラットチケットセンター

■オレアナ

とき: 12月1日(火)午後7時開演、12月2日(水)午後1時開演 **内容:** 大学教授と女子学生。二人だけの研究室で本当は何が起こったのか。世界中で上演され続けている衝撃作です **作/翻訳:** デイヴィッド・マメット/小田島恒志 **演出:** 栗山民也 **出演:** 田中哲司、志田未来 **入場料:** 全席指定。一般7,800円、24歳以下3,900円、高校生以下1,000円 **チケットの販売:** 一般/9月5日午前10時からプラットチケットセンター、チケットぴあ(☎0570・02・9999[Pコード:445-982]) ほか、会員先行/8月29日午前10時からプラットチケットセンター **[共通事項] その他:** 24歳以下券・高校生以下券の販売は、一般発売日午前10時からプラットチケットセンターのみ



水平線の歩き方 撮影:伊東和則



左:田中哲司、右:志田未来



せきずい 脊髄小脳変性症

多系統萎縮症患者・家族のつどい

とき: 9月25日(金)午後1時30分～4時

ところ: 保健所・保健センター(中野町字中原「ほいっぷ」内) 対象: 脊髄小脳変性症や多系統萎縮症の患者と家族

内容: 講演会「脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の病状と治療」、交流会、個別医療相談(定員5人。8月17日から電話で申込順) 講師: 空野謙次(市民病院神経内科部長) 定員: 50人(申込順) 参加料: 無料 申し込み: 9月24日までに健康増進課(☎39・9145 ☎38・0770 kenkouzoushin@city.toyohashi.lg.jp)

暮らし情報 支援・医療



あゆみの会

神経系難病患者・家族のつどい

とき: 9月18日(金)午前10時～11時30分

ところ: 保健所・保健センター(中野町字中原「ほいっぷ」内) 対象: パーキンソン病や脊髄小脳変性症などの神経系難病の方と家族 内容: 「日頃の生活で工夫している・意識していること」をテーマに交流します 参加料: 無料 申し込み: 9月17日までに健康増進課(☎39・9145)



認知症予防 脳健康教室(後期)

とき/ところ: 10月～来年2月。火曜日/つじが丘地域福祉センター(佐藤五丁目)、水曜日/八町地域福祉センター(八町通五丁目)、木曜日/あイトピア(前畑町)・牟呂地域福祉センター(牟呂町字内田)、金曜日/大清水地域福祉センター(大清水町字大清水)。時間は午前中(牟呂地域福祉センターは午後)の30分程度 対象: 70歳以上の方 内容: 簡単な読み書き・計算をして脳を活性化させ、認知症予防をします 定員: 各30人(申込順) 受講料: 各月額1,500円(教材費) 申し込み: 9月17日までに豊橋市社会福祉協議会(☎52・1111)

豊橋総合動植物公園 のんほいパークの催し



動植物園(☎41・2185)

■花のガラス絵展

とき 8月18日(火)～30日(日)

ところ 温室内イベントのへや

内容 四季折々の草花を使った押し花アートとステンドグラス風のグラスアートを約30点展示します

■体験コーナー

とき 8月23日(日)・30日(日)

午前10時～正午、午後1時～3時

内容 ガラス絵の壁掛けを作ります

参加料 各250円(材料費)

■どろぼうつはともだち

とき 8月22日(土)午前11時～正午

ところ 動物資料館講義室(西門から入園が便利です)

内容 ホツキョクグマの出てくる絵本の読み聞かせ、ホツキョクグマの解説・見学

定員 100人(先着順)

■1日限定1朝の動物園

とき 8月23日(日)午前7時30分開園

ところ 動物園ゾーン(入園は西門からのみ。中央門と東門は午前9時から)

内容 動物たちが獣舎から出てくることや、朝ごはんを食べているところなど

普段見ることのできない動物たちのようすを見ることがができます

その他 詳細はホームページ(www.nonhoi.jp)参照

■アンバーサリーフラワー展

とき 9月1日(火)～6日(日)

ところ 温室内イベントのへや

内容 誕生日や結婚式など人生の記念になるようなシーンを、花

束やアレンジ作品約20点で表現します

体験コーナー

とき 9月6日(日)午前11時～午後2時

内容 かわいらしい花のアレンジメント作品をつくること

ができます

参加料 1千円(材料費)

■自然史博物館(☎41・4747)

とき 毎週土・日曜日

午後1時～2時(各約25分)

内容 イントロホール、常設展示室の見どころを最近の話題をまじえ、わかりやすく案内します

休園日 月曜日(月曜日

が祝・休日の場合は翌平日)

参加料 明記していないものは無料(総合動植物公園入園料必要)

駐車料金 普通車200円、中・大型車400円

申し込み 不要



ゾウはどうやってごはんを食べているのかな?

のんほいパークからこんにちは



動物たちの暑さ対策

暑い夏、動物たちも各々の方法で暑さを乗り切ろうとしています。日陰に寝そべるといった一般的な方法の他に、アムールトラはプールに浸かり体を冷やします。カンガルーは手足を舐めて、濡れた部分が乾燥する際の気化熱で、体温を下げます。

このような動物たちのちよつとした工夫を見るのも楽しみの一つです。



アムールトラの水浴び



腕を舐めるカンガルー